



群馬県副知事
吉川 浩氏

経済状況は厳しい状況にありますが、自動車関連産業で高い生産水準が続いていることもあり、比較的順調に推移しています。雇用情勢については、少し陰りが見えてきている状況であり、県では対応しなくてはならない課題を中心に9月補正予算を編成し、緊急雇用

対策基金も盛り込みました。

今年も1万人を超える県民意識調査を基にした提言をいただき、多くの県民の皆さんの思いがこもった提言であり、来年度予算に極力反映させていきたいと考えています。

群馬がさらに元気になり、県民の皆さんが安心して暮らすことの出来る様に、皆さんと力を合わせ、様々な政策課題に取り組んでいきたいと考えています。



群馬県経営者協会会長
児玉 三郎氏

組織と地域の強化拡大を主題にして、今後2年間の活動方針を決定されると聞いています。

労使がともに協力し、互いに尊重しあうのはおそらく群馬だけではないかと考えます。異なる立場で知恵を出し合い、取り組むことで良い方向に向かっているのではないのでしょうか。

経済は厳しい状況が続き、今日、空白の20年といわれています。今後30年にはならないよう、回復させることが経営者の役目であると考えています。労使ともに知恵を振り絞り取り組むべき問題であると考えています。

日本を背負っていく若者は、厳しい就職問題が立ちはだかり、県ならびに労働局に労使共同提言を行ったこともあります。今後も労使ともに協調し、良い群馬・良い日本を作りたいと考えます。

ご来賓あいさつ(抜粋)

第13期(2013~2014年度)活動方針

<連合群馬の目指すべき姿>

すべての県民が安心して暮らせる地域社会の実現

第13期の活動方針は、回復基調にあるといわれる経済環境のなか、勤労者・生活者の環境は依然として厳しい状況であることを踏まえ、これまでの活動から大きく舵を切らずに枠組みを変えるなかで取り組み内容の強化をはかることとし、連合本部の方針を踏まえ、連合群馬がこれまで培ってきた活動を融合させ、組み立てました。

第13期 基本目標

活力ある地域を目指した 頼りにされる活動の展開!

第13期 重点活動項目

1. 本部方針を踏まえた組織拡大の取り組みである「組織強化・拡大」
2. 中小労組支援も含めた「勤労県民サポート」
3. 早期政策実現に向けた取り組みを強化・充実させるための「政策提言と実現」
4. 地協の専従役員体制を確立し新地協がスタートする年であることから「地協活動の強化・充実」
5. 国民生活に直結する国・地方選挙が行われることなどを踏まえ「政治活動への参画」
6. 長期的な支援が必要である「東日本大震災復興支援」

第13期 活動領域(イメージ)

